

◆担い手育成事業

第17回沖縄県青壮年・女性漁業者交流大会等概要

水産業改良普及センター 大嶋洋行

1 県大会

平成24年1月13日（金）、沖縄県水産会館において第17回沖縄県青壮年・女性漁業者交流大会が開催された。

今年度は、八重山漁業協同組合細崎ま〜る新鮮隊副隊長の大城洋一氏が「活かそう、守ろう、海人の宝」、金武漁業協同組合モズク養殖部会の屋比久健氏が「ヒトエグサ養殖に取り組んで」と題し、それぞれの取り組みを発表した。

審査の結果、八重山漁協の大城氏が最優秀賞（県知事賞）、金武漁協の屋比久氏が優秀賞（県漁連会長賞）に選定され、最優秀賞を受賞した大城氏が全国大会へ派遣された。



県知事賞を受賞した大城洋一氏



県漁連会長賞を受賞した屋比久健氏

また、沖縄水産高校海洋技術科3年生7名による「ピン玉ストラップとライフセービングと私〜学校PR活動を通して〜」、宮古総合実業高校食品科学科3年生3名による「モズクガトーショコラ〜モズクの消費拡大を目指して〜」と題した体験発表も行われた。



沖縄水産高校の生徒さん



宮古総合実業高校の生徒さん

2 全国大会

平成24年3月1日、東京グランドアーク半蔵門にて、第17回全国青年・女性漁業者交流大会が開催され、八重山漁協大城氏が地域活性化部門で同課題を発表した。

惜しくも各賞受賞はならなかったが、今後、実績を積み再チャレンジを期待する。